

(様式1)

## 平成21年度における「がん対策」に関する都道府県の取組

都道府県名 栃木県

平成21年度において、都道府県として、「がん対策」をどのように推進していくのか。

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段( )に20 年度予算額
(1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成	放射線療法及び化学療法について、専門的に行う医師の不足や実施件数が少ない。	医師や看護師、薬剤師、診療放射線技師等の医療従事者の卒後研修をさらに充実させるとともに、これらの医療従事者が協力して診療に当たる体制を整備する。	千円 (1,602) 1,883 ※県立がんセンター予算
(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施  ① 治療の初期段階からの緩和ケア及び専門的な緩和ケアの推進	① 治療時期や療養場所を問わず、緩和ケアが患者の状態に応じて適切に提供されるとともに、がん患者や家族の心のケアを行う医療従事者の育成を図る必要がある。	① がん医療に携わる医師に対する緩和ケア研修事業を通じて、がん診療連携拠点病院等とかかりつけ医による緩和ケア連携体制の充実・強化を図る。	(2,000)  2,000
② 在宅療養・緩和ケアの充実	② がん患者の意向を踏まえ、住み慣れた家庭での療養を選択できるよう、在宅医療の充実を図ることが求められている。	② 病院と在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、薬局との連携強化などがん患者の在宅療養を支える体制を整備する。	
(3) がん登録の推進	院内がん登録については、がん診療連携拠点病院(以下「拠点病院」)以外の医療機関において実施しているところが少ない。 また、地域がん登録については、特定の医療機関からの届出しかなく、登録制度を示すDCO割合が高い。	院内がん登録については、がん診療連携協議会等を通して実施医療機関を増加させる。 また、地域がん登録については、上記協議会の活動や県が直接実施することにより登録精度を向上させる。	(24,281)  22,529

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段( )に20 年度予算額
(4) がん予防・早期発見の推進 ① がんの予防	①がんの発症を防ぐためには生活習慣を改善することが重要であり、がんの危険因子のうち、生活習慣に関する主なものとして、喫煙、栄養・食習慣、多量飲酒、肥満・運動等がある。	①行政だけではなく、ボランティア(メタボ阻止し隊、とちぎ健康21協力店)の活動等により、とちぎ健康21プラン(健康増進計画)に掲げる関連目標を達成する。	千円 (96,783) 107,912
② がんの早期発見	②がん検診受診率(精検を含む)や検診精度を高める必要がある。	②市町などと連携し、がん検診に関する普及啓発及び受診勧奨を推進し、受診率の向上を図る。また、検診機関などと連携し、がん検診の精度の向上を図る。	(2,212) 2,071
(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供	拠点病院以外の医療機関における相談支援体制の整備と相談員の資質の向上が求められる。	拠点病院以外の医療機関における相談支援体制の整備や相談員の資質の向上に努める。	
(6) がん医療水準均てん化の促進	拠点病院が自ら専門的な医療を行うとともに、地域における医療連携体制の構築や医療従事者への研修を行うことが求められている。	栃木県がん診療連携協議会を中心とした医療機関等のネットワークを構築し、がん医療の均てん化を図る。	(65,202) 95,249
(7) がんに関する研究の推進	臨床研究の基盤整備について、新薬開発のための治験や標準的治療の開発のための多施設共同試験への参加が一部の医療機関にとどまる。	医師や臨床試験コーディネーターの研修を実施し、多施設共同試験や治験に参加可能な医療機関の体制を整備する。	
(8) その他 がん対策推進体制整備事業	栃木県がん推進計画に定めた目標等をどのようにして達成するか。	栃木県がん総合対策検討会を開催し、栃木県がん推進計画について評価・検討する。	(951) 242

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段( )に20 年度予算額
「がん対策」予算合計（様式2の「がん対策」予算合計と一致すること）			千円 (193,031) 231,886

(様式2)

## 平成21年度における「がん対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 栃木県

### (1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
医師等を対象とした放射線療法及び化学療法に関する研修	医師、診療放射線技師、臨床検査技師を対象とした放射線療法及び化学療法に関する研修	がん診療連携拠点病院機能強化事業 (厚生労働省健康局)	千円 1,602	千円 1,883	県

### (2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
緩和ケア研修事業	がん医療に携わる医師(かかりつけ医)に対する緩和ケア研修事業を通じて、拠点病院等とかかりつけ医による緩和ケア連携体制の充実・強化を図る。	がん対策重点推進事業 (厚生労働省健康局)	千円 2,000	千円 2,000	県・がん診療連携拠点病院等

### (3) がん登録の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
①地域がん登録事業 ②がん登録推進事業 ③がん登録委員会	①地域がん登録事業の実施 ②がん登録推進補助事業(県単)の実施 ③地域がん登録に係る専門家による協議	無	千円 24,281	千円 22,529	県

### (4) がん予防・早期発見の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
○がん予防 ①とちぎ健康21プラン推進事業	①栃木県の総合的な健康づくりの指針である「とちぎ健康21プラン」(健康増進計画)の普及を図り、県民の健康づくりを推進する。	無	千円 13,025	千円 12,245	県(一部事業委託)
②生活習慣病予防事業	②喫煙対策事業、「2万人で、1人100人健康づくり普及運動」、健康増進支援事業	無	83,758	95,667	県(一部事業委託)
○早期発見の推進 ③がん検診従事者資質向上事業	③がん検診従事者に対して研修会等を実施し、資質の向上を図る。	無	1,250	1,250	栃木県がん集検協議
④がん登録委員会の開催	④地域がん登録に係る専門家による協議	無	962	821	県

(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体

(6) がん医療水準均てん化の促進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
①がん診療連携拠点病院整備事業 ②がん診療連携協議会事業	①がん診療連携拠点病院の整備 ②栃木県がん診療連携協議会を中心とした医療機関等のネットワークを構築し、がん医療の均てん化を図る。	がん診療連携拠点病院機能強化事業(厚生労働省健康局)	千円 65,202	千円 95,249	県

(7) がんに関する研究の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
			千円	千円	

(8) その他

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん対策推進体制整備事業	栃木県がん総合対策検討会を開催し、栃木県がん推進計画について評価・検討する。	無	951	242	県
「がん対策」予算合計（様式1の「がん対策」予算合計と一致すること）			193,031千円	231,886千円	

(自由記載)

## 都道府県における取組の詳細について

都道府県名            栃 木 県

予算額だけでは見えてこない各都道府県独自の特色ある取組の内容を、忌憚なくご記載ください。

### ○栃木県がん検診受診率向上プロジェクト

県と民間企業（株式会社足利銀行・東京海上日動火災保険株式会社）で連携し、がん検診受診率向上に向けた取組を行う。

〔内容〕

具体的には、がん検診受診に関するリーフレットを作成し、足利銀行や県内市町の窓口などに設置して検診を呼びかける。  
また、検診を受けてリーフレットの中のアンケートに答えた方に対して記念品を贈呈する。（リーフレット作成や記念品に係る経費については民間企業が負担）

### ○女性特有のがんに関する講演会等の開催

「とちぎdeピンクリボン」の開催

〔H21年度開催内容〕

日時：平成21年10月3日（土）

場所：パルティ（とちぎ男女共同参画センター）

内容：子宮頸がん検診に関する講演

乳がんに関する座談会

がん検診などに関する展示ブースの開設